

保井コノ 植物学者。日本初の女性博士。高女用教科書書くも文部省が黙殺、文化勲章推薦も前例無いと紫綬褒章。

やすいこの

・ ・ ・ ・ ・ 1880 = 香川県大川郡三本松村で、回船問屋保井忠七の娘に生まれる。

明治14年政変1881 = 1歳 :

\_\_本好きの母のもと、視野広い父から福沢諭吉「学問のすゝめ」を与えられるなどして育ち、

帝国憲法発布1889 = 9歳 :

\_\_女子の少ない白鳥高等小学校でも成績常にトップ、

日清戦争始・ 1894 = 14歳 :

\_\_香川師範学校に1番で合格したばかりか、

子規句歌革新1898 = 18歳 : \_\_東京女子高等師範学校理科第1期に1番の成績で入学し、

教科書疑獄・ 1902 = 22歳 : 卒業。岐阜県立高等女学校教諭となり、

日比谷公園・ 1903 = 23歳 : 高等女学校用物理の教科書を書くも、女性に書けるはずないと、文部省が検定出さず。

日露戦争始・ 1904 = 24歳 : 神田共立女学校教諭に転じ、

日露戦争終・ 1905 = 25歳 : \*東京女子高等師範学校に創設された研究科に唯一人入学。動物学雑誌に女性科学者初の論文発表。

満鉄発足・ ・ 1906 = 26歳 : 植物学とくに細胞学の研究に入り、

韓国反日暴動1907 = 27歳 : \_\_東京女子高等師範学校の助教授となる。

伊藤博文暗殺1909 = 29歳 : 植物学雑誌に論文発表、東京帝大農学部三宅驥一教授の目に留まって、指導を受け始め、

大逆事件判決1911 = 31歳 : \*三宅教授の勧めで、国際的植物専門雑誌(Annal of Botany)に日本女性として初めて論文を発表。早速、ドイツのボン大学から招聘が来るも、文部省が認めず、

明治天皇没・ 1912 = 32歳 :

\_\_三宅教授や東京帝大藤井謙次郎教授の後押しで、ようやく

第一次大戦始1914 = 34歳 : 科学分野の最初的女子官費留学生として渡米、

21ヶ条要求・ 1915 = 35歳 : ハーバード大学ジェフリー教授について石炭を研究。

民本主義・ ・ 1916 = 36歳 : 帰国。母校での研究不可能のため、藤井教授や母校の中川謙次郎校長の尽力で、東大遺伝学講座の囑託となり、石炭研究とともに細胞遺伝の研究続ける。

ハルビン条約・ 1919 = 39歳 : \_\_東京女子高等師範学校教授。

原敬首相暗殺1921 = 41歳 :

治安維持法・ 1925 = 45歳 :

10年続けて来た研究をまとめ、

金融恐慌・ ・ 1927 = 47歳 : \*「植物の遺伝研究」「日本産石炭の構造についての研究」を発表、東京帝国大学から理学博士の学位をうける。日本の女性博士第1号。

世界恐慌・ ・ 1929 = 49歳 : \_\_学術雑誌(キトログア)創刊、編集に携わる。

満州事変・ ・ 1931 = 51歳 :

\_\_ほかにサンショウモ・ミソワラビの生活史の研究、ケシ・マツバボタンの細胞遺伝学的研究なども手がけ、生涯に100編の論文を発表する。

帝人疑獄事件1934 = 54歳 :

日中戦争始・ 1937 = 57歳 :

日米開戦・ ・ 1941 = 61歳 :

創価学会検挙1943 = 63歳 :

敗戦・ ・ ・ 1945 = 65歳 :

三大事件・ ・ 1949 = 69歳 : \_\_学制改革によりお茶の水女子大学教授となる。教え子に湯浅年子・三木寿子らがいる。

独立回復・ ・ 1951 = 71歳 :

メデー事件・ 1952 = 72歳 : \_\_定年退官、名誉教授となるが、研究室通いを1日も欠かすことなく、植物細胞学・遺伝学の研究に専念。

55年体制始・ 1955 = 75歳 : \_\_文化勲章に推薦されるも、前例無いと紫綬褒章・日本大学婦人協会婦人文化章を受章、

安保闘争・ ・ 1960 = 80歳 :

747機始・ 1961 = 81歳 :

全国総合計画1962 = 82歳 : \*軽い脳出血で倒れたあと病床につき、

TV宇宙中継始1963 = 83歳 : 「自叙伝・初の女性博士となるまで」(「自然」)がある。

大学紛争始・ 1965 = 85歳 : 勲三等宝冠章をうける。

ドクショック・ ・ 1971 = 91歳 : \_\_没した。

「科学する心」、「目でみる日本人物百科」、「わたちの20世紀・100人」、「日本の女性」、インターネット、